

取扱説明書



トルクレンチ プレセット型セット

注文コード:06600868

このたびは、トルクレンチ プレセット型 セット をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要です。必ずお守りください。



警告

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、
死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。



注意

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、
人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

■ご使用上の注意

はじめに

誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。



警告

- ボルト・ナット類の締付以外は使用しないでください。
- ねじ戻しは大きなトルクが加わり、破損やけがの原因になりますので使用しないでください
- 損傷したトルクレンチを使用すると負傷する恐れがあります。
亀裂や傷などが発生していないか確認してください。
- 校正されていないトルクレンチは部品や工具を傷つけることがありますのでご注意ください。
- パイプなどを使用してハンドル部を長くして使用しないでください。
トルクレンチが損傷する恐れがあります。
- ナットを締め付けすぎると破損につながります
- 使用中は、常に保護メガネなどで目を保護してください。
- ハンドルは絶縁されていません。活電回路や高圧回路では使用しないでください。
感電により負傷する恐れがあります。



注意

- トルクレンチは精密器具です。保管時の状態には十分注意してください。
投げたり、ハンマーや、てこの代わりとして使用しないでください。
また、水中や海中では使用しないでください。
- トルクレンチは精密測定器具です。定期的に校正して精度を確保してください。
- トルクレンチを使用後は常に箱に入れ、埃やゴミや湿気を避けてください。
長期間使用しないときは、最低目盛にセットし、乾燥した場所で保管してください。
- トルクレンチを分解しないでください。
分解や修理の必要がある場合、有資格の修理店にご依頼ください。

2 各部の名称と機能

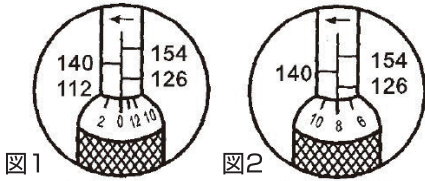


仕様

差込角	12.7mm	全長	470mm
精度(%)	±4%	質量	2.34kg
トルク調整範囲	28~210Nm	付属品	(ソケット) 14・17・19・24mm 21mm薄口ロングソケット エクステンションバー ケース
最小目盛	1Nm		
負荷方向	右		

3 使い方

- A. レンチを手を持ち、矢印のついた基本目盛を上にし、目盛が見える様にしてレンチを安定させます。
そしてロック&アンロックを左に回して、ハンドルのロックを解除します。
- B. ハンドルを回して必要なトルク量を設定し、目盛線上の正確な目盛を読みます。例：120Nm
1. ハンドルの斜面端に印した、副目盛ゼロが目盛線の縦マークと並び、
112Nmの主目盛と同じ高さになるまで、ハンドルを回します。
 2. ハンドルの斜面端の8Nm副目盛が目盛線の縦線と並ぶまで、ハンドルを右に回します。
 3. 止めナットを右に回してハンドルをしっかりロックすると、
レンチは120Nmに設定され、使用できます。
図1と図2を参照してください。
- C. 適切なソケットやエクステンションバー等を取り付けてください。
本製品のハンドルの中心を握り、右回転方向(時計回り)に力をかけます。
設定したトルク値に達すると「カチッ」というショックが手に感じられます。こちらで締付け完了です。
それ以上の締付けや、締付け完了後、繰り返し締付けを行うと設定したトルク値以上での締付となるので速やかに負荷を中止してください。



- 注意
- 使用前にトルクセットをしてください。セット後は必ず本体底部でロックしてください。
 - トルク目盛範囲以外で使用しないでください。
 - トルク単位を間違えないようにしてください。
 - 逆ねじは使用できません。

〈操作手順〉

